

## 額田コミュニティ交通のアンケート結果及び運行見直し内容

○：見直しに反映した内容

△：見直しに反映しなかった内容

バス路線(愛称)		下山地区線(ささゆりバス)	形埜地区線(乙川バス)	宮崎地区線(のってこバス)	豊富・夏山地区線(ほたるバス)	
					豊富学区	夏山学区
結果 地域 アンケート	アンケート 回収率	132世帯/202世帯(65.3%)	218世帯/378世帯(57.7%)	320世帯/410世帯(78.0%)	764世帯/1,254世帯(60.9%)	100世帯/178世帯(56.2%)
	運行見直しで 重要と考える 項目	○診療所の便の利便性を高めること 25名/68名(36.8%) △額田地域外の施設等へ直接運行すること 23名/68名(33.8%)	○診療所行きの利便性を高めること 46名/181名(25.4%) △額田地域外の施設等へ直接運行すること 67名/181名(37.0%)	○診療所行きの利便性を高めること 51名/177名(28.8%) △額田地域外の施設等へ直接運行すること 71名/177名(40.1%) ○くらがり線への接続の利便性の向上 24名(千万町の住民)	△額田地域外の施設等 へ直接運行すること 137名/409名 (33.5%)	△額田地域外の施設等 へ直接運行すること 27名/63名 (42.9%)
診療所アンケート結果		○バスを使わない理由 バスを待つ時間が長いから 2名/10名(20.0%)	○どうすれば診療所までバスを利用する のか 診療時間中のバスの本数を増やす。 2名/27名(7.4%)	○バス利用のため必要だと思うこと 診療時間中のバスの本数を増やす。 11名/18名(61.1%)	○バス利用のため必要 だと思うこと 診療時間中のバスの 本数を増やす。 20名/61名 (32.8%)	○バス利用のため必要 だと思うこと 診療時間中のバスの 本数を増やす。 1名/8名(12.5%)
利用状況 (※利用人数：平成27年6 月～平成28年5月まで)		○北部診療所バス停及び岡崎げんき館前 の利用が多い。 ○ほとんど利用のない便がある。	○北部診療所バス停の利用が一番多い。 ○「切山・小久田ルート」 切山公民館口から上一色平の区間の利 用がほとんどない。(往復12km)	○宮崎診療所バス停の利用が一番多い。 ○月、水曜日の午後の利用がほとんどない。 ・月(午後)：19人/年 ・水(午後)：5人/年 ○木曜日の利用がほとんどない。 ・17人/年	○星野クリニックバス停の利用が一番に多く、次に JA額田支店バス停の利用が多い。 ○火曜日の午後3時台の便の利用がまったくない。 0人/年	
見 直 し の 方 向 性	診療所への通院利 用等について	○ダイヤを変更し、北部診療所への通院 に使いやすい便にした。	○週2日運行を週3日運行に増やし、北部 診療所への利便性を高めた。	○ルートを見直し、帰りは長時間待たずに バスに乗れるようにした。	○ダイヤを変更し、長時間待たずにバスに乗れるよ うにした。	
	額田地域外への直 接運行について	△具体的な行き先：東岡崎駅(2名/4名)  東岡崎駅へは、岡崎げんき館等から乗 換することで行くことが可能  「対応案」 岡崎げんき館での乗換の待ち時間を 短縮する等、乗換しやすいダイヤに変 更	△具体的な行き先：本宿駅(4名/16名)  本宿駅へは、桜形線等、既存バス路線 を乗換することで行くことが可能  「対応案」 桜形線への乗換の待ち時間を短縮する 等、乗換しやすいダイヤに変更  「地域住民の協議会の今後の検討内容」 桜形線の乗換抵抗の理由 (乗換の待ち時間や二重運賃の支払等)	△具体的な行き先：本宿駅(7名/15名) 市民病院(5名/15名)  本宿駅はくらがり線、市民病院は額田支 所市民病院線等、既存バス路線で行くこ とが可能  「対応案」 千万町の住民がくらがり線への乗換が 可能となるよう、ダイヤを変更  「地域住民の協議会の今後の検討内容」 くらがり線の乗換抵抗の理由 (乗換の待ち時間や二重運賃の支払等)	△具体的な行き先：本宿駅(5名/15名) 市民病院(2名/15名)  本宿駅はくらがり線、市民病院は額田支所市民病 院線等、既存バス路線で行くことが可能  「対応案」 くらがり線及び額田支所市民病院線への乗換の 待ち時間を短縮する等、乗換しやすいダイヤに変 更  「地域住民の協議会の今後の検討内容」 くらがり線及び額田支所市民病院線の乗換抵抗 の理由(乗換の待ち時間や二重運賃の支払等) 額田地域外への直接運行の実現方法	
	利用の少ない区間 や時間について		○切山横手辻から上一色平の区間を取り やめ、切山横手辻、うつぎをつなぐ効率 的な系統にすることにより、運行日を週 2日から3日とした。	○木曜日の運行を取りやめ、週3日運行を 週2日運行に集約	○火曜日の午後3時台の便を取りやめる。	